



SEISEI

浜松聖星高等学校通信 2022年度 No.4 R4.7.1 発行

★ベリタスプラザ -6月10日(金)校内発表 / 6月11日(土)一般公開-

今年度は“只今青春爆走中”というスローガンのもと、少しずつ平常に近づく対応で臨みました。部活動や同好会のステージ発表、文化部展示、各HR展など、それぞれ工夫を凝らして楽しんでいる様子でした。



★高校生消費者講座 -6月14日(火)7限LHR-

浜松市くらしのセンターより消費者教育コーディネーターの杉本真弓氏をお招きし、全校生徒を対象に消費者教育出前講座を行いました。成年年齢の引下げに伴う消費者被害の危険性やインターネットショッピングにおける注意点、契約に関する基礎知識などについて詳しくお話をいただき、大変参考になりました。消費者トラブルに巻き込まれないよう、日頃から危機意識を持って行動することの必要性を再確認する機会となりました。



★2年生進路ガイダンス -6月21日(火)7限LHR-

株式会社マイナビの松下拓椰氏を講師としてお迎えし、“自ら考えて工夫/アイデアを出せる人間が求められる”という社会の状況や“考動力”の大切さを学びました。進学すること自体を目的にするのではなく、進学のその先で将来自分が何をしたいのか、そのためには何を学べば良いのかを高校生のうちからきちんと考えることが大事になります。2年生は今年の夏期課題として、オープンキャンパスへの参加を促しています。さまざまな情報を集め、比較・検討したうえで進路を決定していけるよう、ご家庭での声掛けをお願いいたします。



★授業参観の御礼 -6月24日(金)5・6限-

本校にとって久しぶりの授業参観となりましたが、計155名(1年生64名/2年生48名/3年生43名)の保護者の皆様にご来校いただきました。ご多用のところ、お子様の学校生活の様子を参観していただき、誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、学校行事が制限されている状況のなかで、文化祭の一般公開及び授業参観が実施できたことを職員一同、嬉しく思っております。



★校内英語スピーチコンテスト -6月24日(金)放課後-

5月に実施いたしました予選(16名参加)を経て、本選に進んだ9名が、緊張感が漂うなかでそれぞれスピーチを披露しました。審査員による厳正な審査の結果、以下の通り入賞者が決定いたしました。

【一般の部】

-  第1位 35HR 池田 優奈 The Permanent Scar
-  第2位 26HR 金高 有紗 Stop the Crisis
-  第3位 35HR 内藤 真桜 Pick a Color, Any Color

【帰国子女の部】 (10ヶ月以上英語圏の国またはインターナショナルスクール経験有)

-  第1位 26HR 瀬崎 未彩 Smell the Roses
-  第2位 26HR 木村 菜々子 Food for Thought



★1年生思春期セミナー -6月28日(火)7限LHR-

思春期における「性」について正しい知識を身につけることを目的とし、聖隷浜松病院 産科・思春期外来担当の入駒麻希先生と泌尿器科の今井伸先生による思春期セミナーを実施しました。男女それぞれに分かれてお話を聞き、自分のからだの主体者になることや自分のからだのリズムを知ることの大切さなどを学びました。日本では、これまでは子宮頸がんへの感染を防ぐ目的でのHPVワクチンの接種対象が女性に限定されていましたが、近年接種対象が男性にも拡大されています。「BLEND」にて子宮頸がんワクチン接種に関する聖隷健康診断センターのイベントをご案内しています。まずはワクチンを理解するところから、ご家庭で話し合ってください。是非ご確認ください。



★3学年教員からのメッセージ

前回通信での2学年に引き続き、今号は“3学年”担当の教員10名からのメッセージを掲載します。

([] 内所属教科 担当科目 / 担当部活)

✳3学年主任 勝野 有紀子 [理科] 担当：生物・生物基礎演習 / 美術部

朝、教室に入る生徒と挨拶を交わす数分間があります。コロナ禍は継続中ですが、処し方が適宜緩和されてきました。相変わらず黙食は徹底ですが、会話をしない状況でのマスク着用は熱中症予防のためにも義務ではなくなりました。自転車登校、朝練後に息を切らせて階段を駆け上がってくる「マスクなし素顔」の生徒にも挨拶をしながら、入学時からずっと互いに「マスク顔」で向き合ってきたことに思い至りました。にっこり全開の笑顔が眩しく、束の間ですが嬉しいひとときを過ごしています。

✳31HR担任 鈴木 富美子 [英語科] 担当：コミュニケーション英語III・英語表現I

/ グローバルイシュー研究部

コロナ禍中の入学式からはや2年以上になります。6月のベリタスプラザでは「初めて」の一般公開に向けて、生徒たちは連日遅くまでHR展の準備に励んでいました。クラスでの話し合いから当日まで、各々の得意分野を発揮しながら助け合い、総力を上げて取り組む姿はエネルギーにあふれており、「人は人との関わりの中で成長する」ことを改めて実感する行事となりました。今年は大きな節目の年です。変動の大きな今の社会に出ていく一人ひとりの進路希望を叶えるために、伴走しながらサポートしてまいります。お子様の一番心強い味方として、ご家庭でもバックアップをどうぞよろしくお願いいたします。

✳32HR担任 梅林 俊哉 [地歴公民科] 担当：歴史総合・日本史B / 陸上競技部

人生は毎日勉強です。影響を受けるたびに人間は成長していきます。踏み出す一步の大きさは違えど、その一步が日々の歩みに変わっていき、それが自分自身の財産になります。歩き続ければ景色は変わります。ぼけっとしていても時計は回ります。生徒たちが限られた時間の中で常に向上心を持ち、自分の道を突き進めるようサポートしていきます。

✳33HR担任 川口 多加 [国語科] 担当：言語文化・現代文 / 演劇部

今年是大河ドラマを欠かさず見ています。『平家物語』から自分が受けた印象と、三谷幸喜の脚本との描き方や切り口の違いが感じられて面白いです。最近の若い子は（年寄りの常套句）テレビを見ないそうですが、インターネットで自分で選んで得る情報とは違って、うっかりつけっぱなしにしていたテレビは、思いがけずさまざまな刺激を受けることができる場ではないでしょうか。雑学は生きる力の源となり得ると思います。

✳34HR担任 鈴木 悠作 [理科] 担当：物理基礎・化学基礎・物理・化学 / テニス部・美術部・末広会

唐突ですが、振り子を持って、前・後ろ・前。。。と心のなかで念じると、本人に動かしているつもりはなくても、振り子が振れる現象をご存知でしょうか。この現象は、思っているだけでも、体が反応し、微細に手が動くことによって起こるそうです。授業やクラス運営においても、一人でも多くの生徒が目的や意志を持って取り組めるよう、趣意説明や本時の目標を掲げるなどして、働きかけたいです。

✳35HR担任 清水 あす香 [英語科] 担当：英語表現I・コミュニケーション英語III / 茶華道部

2年前入学早々、オンライン授業で始まった高校生活も最終学年を迎えました。変則的な学校生活を送りながら、諦めざるを得なかったことも多々ありますが、コロナ禍だからこそ改めて顧みただけの生活でした。目の前に広がる現実に対し冷静かつポジティブに捉える姿勢を育みながら、自分自身の未来を切り開く実り多き年になるよう、全力でサポートしていきたいと思います。1年間よろしくお願いいたします。

✳36HR担任 片谷 陽一 [理科] 担当：化学・化学基礎演習 / 弓道部

この学校に勤めはじめて今年で3年目を迎えました。コロナはあいかわらず落ち着きませんが、私自身はようやく学校に慣れてきたなと感じています。クラスはいよいよ受験の年を迎えますが、自粛生活でやれなかったことがたくさんあります。最後の年、高校生活のよい思い出をたくさん作って卒業をしてもらいたいです。担任として精一杯応援をしていきたいと思います。保護者の皆様、今年もよろしくお願いいたします。

★副担任 池山 直樹 [数学科] 担当：数学Ⅰ・数学Ⅲ・数学演習 / 女子サッカー部

体調を崩して迷惑をかけ、申し訳ありません。挽回すべく努めますので、よろしくお願いします。

ところで「病」に限らず 一やまいだれー の漢字は嫌な意味のものが多くありますが、「癒」(いえる) だけはうれしい意味です。この字の形は、丸木舟をくりぬくように心のしこりがとれることを表すそうです。舟というと、「新たな出発」を連想しますね。私も気持ちを新たにします。また3年生にとっても、この1年間は「新たな出発」のための1年。実りよいものになるように、私も全力で尽くします。

★副担任 佐藤 大介 [数学科] 担当：数学Ⅰ・数学A・数学演習 / バドミントン部

まずは、お子様にこの夏の学習目標を確認してみましょう。「基礎を固める」などと言ってきたら要注意です。目標の設定ではあいまいな表現は使わずに、「△日までに○ページまでを3回通り解く」のように数値化することをアドバイスしてあげてください。コツは結果が「できた」「できなかった」の2択になるようにすることです。また、ゴールまでの距離と時間を日々確認させることが大切です。もちろん、今は「できなかった」という結果でもOKです。保護者の皆様は、お子様を教育される最終ステージに突入です。厳しい現実と向き合っても次は頑張ろうと思えるよう成長してくれたら嬉しいですね。寂しいですが、あとは徹底的に信じて見守ってください。

★副担任 白畑 霞 [地歴公民科] 担当：歴史総合・日本史B・グローバルスタディズ / 情報処理部

「エメラルドは褒められなくてもその価値は変わらない」

(第16代ローマ皇帝マルクス・アウレリウス・アントニヌス『自省録』より)

美しいものは称賛されなくてもそのもの自体で美しいという言葉は、周りからどう思われるかではなく、自分の信念に従って理想を追求すればよい、と解釈できます。『自省録』は、アウレリウスが毎日の瞑想で自分の内面と対話した内容を書き留めたものです。2000年も前のローマの偉人でさえも、様々なことに頭を悩まし自身を鼓舞していたということです。改めて歴史を学ぶことは、私たちに勇気や知恵を与えてくれるものだと感じました。生徒の皆さんとそんな感動を共有できたらと思います。

7月の行事予定

1	金A	世界遺産検定	18	月	【綱海の日】
3	日	第1回英検2次試験	19	火	【家庭学習日】1・2年生特進Z会講座
5	火B	期末試験1日目	20	水	【家庭学習日】1・2年生特進Z会講座
6	水B	期末試験2日目	21	木	終業式 1・2年生特進Z会講座
7	木B	期末試験3日目	22	金	夏期補講(前期) 成績不良者追試
8	金B	期末試験4日目 1年生進路ガイダンス(4限)	23	土	[PM]小論文講座④
9	土B	1・2年生進研記述模試 3年生(教養) 授業日 3年生(特進)進研記述模試			夏期アメリカ短期研修(～8月6日(土))
			25	月	夏期補講(前期) 成績不良者追試
11	月A	40分短縮授業 2年生特進補講	26	火	夏期補講(前期)
12	火A	40分短縮授業	27	水	夏期補講(前期)
13	水A	40分短縮授業 <学年集会>	28	木	夏期補講(前期)
14	木A	40分短縮授業 2年生特進補講	29	金	夏期補講(前期)
15	金A	40分短縮授業	31	日	夏のオープンスクール

※7月22日(金)、25日(月)～29日(金)の6日間で、希望者対象の前期夏期補講を実施します。開講科目は次の通りです。**3年生**:地理, 日本史, 現社・政経, 化学基礎, 生物基礎, 物理基礎, 生物, 現代文・古典, 英語, 数学ⅡB, 数学ⅠA / **2年生**:ハイレベル数学, スタンダード数学 / **1年生**:英語(特進), 数学ⅠA(教養), 古典基礎

